

# 沖縄体験滞在交流促進事業

## 1. 目的

沖縄の特性を活かした滞在型、参加型観光を促進し、地域の活性化を図るため、地域外の住民が沖縄の恵まれた自然や独特の伝統文化を体験し、地域住民との交流を図ることができるように、市町村が、地域住民の創意、工夫を活かして行う事業を支援する。

## 2. 概要

(1) 事業主体：市町村（平成 22 年度は粟国村）

(2) 事業内容：

市町村が地域住民の創意、工夫を活かして行う体験滞在プログラムの作成やインストラクターの研修等の実施及び同プログラムの実施に必要な体験提供施設の整備に対し補助する。

(3) 事業期間：平成 13 年度～

(4) 実績（平成 20 年度まで）

① 施設整備及びプログラム作成等一体型事業：

伊良部町、竹富町（西表島）、久米島町、座間味村、読谷村、北大東村、南城市（旧知念村）、宮古島市

② プログラム作成等事業（平成 18 年度で終了）：

具志頭村、南大東村、多良間村

③ 地域貢献・交流事業：

座間味村、渡嘉敷村、石垣市、宮古島市（旧平良市）、与那国町

※「地域貢献・交流事業」については、平成 20 年度より「自然・伝統文化を活かした交流促進事業」として実施

(5) 22 年度予算額 54 百万円

(21 年度予算額 54 百万円)